

5/10
(土)

地域の福祉施設と連携し 災害時を想定した避難所開設模擬訓練を実施

熊本学園大学第一部社会福祉学科社会共生コースの授業、「社会共生演習(災害と社会フィールドワーク)」で、災害時の支援に関する知識と実践力を高めることを目的に、地域と連携した避難所開設の模擬訓練を行います。

本科目では、習得した災害と社会に関する知識をどのようにいかしていくのか、避難所運営に関するカードゲームや、地域でのフィールドワーク、聞き取り調査を実施し、応用力を身につけていきます。

4月の開講以降、福祉避難所の役割や被災者支援のあり方について、専門家を招いた講義を実施。

また、講義のなかでパーティションや簡易ベッドの設営訓練も行ってきました。

今回の模擬訓練は、社会福祉連携推進法人ジョイント&リップルに参画する、社会福祉法人青いりんごの会銀河ステーション(熊本県玉名郡和水町)の協力のもと実施されます。災害発生を想定したシナリオのもと、学生たちは市内各地の福祉施設からそれぞれ避難所開設のため車で現地に向かい、移動中は連絡担当者がZoomを用いて、道路状況や被災地の情報をリアルタイムで共有しながら、現地集合後に避難所を開設するという、本番さながらの訓練を行う予定です。

以下のとおり実施いたしますので、よろしければ取材いただきますよう、ご案内申し上げます。



取材ご希望の方は下記 URL (もしくは QR コード) よりお申し込みいただきますようお願いいたします

日	時	2025年5月10日(土)	10:00~
会	場	社会福祉法人青いりんごの会 銀河ステーション (和水町江田字前田 10 番地 1)	
内	容	10:00~ 銀河ステーション到着 福祉避難所立上げ	
		10:15~ 避難者(銀河ステーション利用者)への聞き取り・アセスメント	
		10:30~ 2班に分かれて一般向け見学会へ参加 ・福祉避難所、車中泊の説明 ・ワークショップ	
		11:30~ 模擬体験終了	

本リリースについてのお問合せ

熊本学園大学 広報室

TEL:096-364-8722(直通) Mail:koho-kgu@kumagaku.ac.jp

取材申込フォーム

<https://www.kumagaku.ac.jp/application>

